

令和2年度 第3回学校運営協議会 記録

◇開催日時 令和3年3月5日（金）15：20～

◇開催場所 御船町立高木小学校 図書室

◇出席者

（委員）	北本修吾	芥川公明	中城重徳
	福田健治	高田一道	鍬田和子
（教育委員会）	山内主事		
（PTA役員）	富永会長	中田母親部長	
（学校）	福田校長	佐藤教頭	

※授業参観は、自由参観で実施。

1 開会

2 校長あいさつ（福田校長）

- ・本日のこの会は、「まとめ」「評価」である。いろいろなアンケート結果や、学校評価、説明など、「学校関係者評価」の判断材料にしていきたい。
- ・今日の授業参観も開催が危ぶまれた時期が合ったが、やっと子供たちの様子を見ていただくことができた。
- ・コロナ禍の中、夏休み短縮や行事カットなどで、どうにか全科目終了の見通しが立った。これも、保護者・地域の皆さんの御協力のおかげである。
- ・「学校評価アンケート」を実施したところ、子供たちは全項目で、保護者は「学校が楽しい」「高木小でよかった」が向上した。特にこの2項目は平均0.4Pも伸びている。とても嬉しい。
- ・その反面、学校全体で学力は厳しい状況にある。職員も危機感を持って対応している。まずは、「わかる・できる」授業づくりに取り組む。「学校が楽しい」という児童の思いを基盤に、さらに向上を目指したい。

3 学校概要説明（佐藤教頭）

（1）子供たちの様子

- 2学期後半～3学期の行事等
- 日頃の学習の様子
- ICTを活用した授業

（2）「心のアンケート」結果より

- 「いじめ」ある…34名、ない…90名
- 聞き取りの結果、「重大事態」は「なし」と判断。保護者に結果公開済み。
- メディア利用時間が長い児童がいる。「ネット上で悪口を書いた」という回答も。
→外部から見えにくいため、家庭との連携を進める。

(3) 「熊本県学力・学習状況調査」結果より

- 学校全体として、国語・算数ともに、町・県を下回る結果に。
- 「国語」の課題…基礎・基本の定着、「知識・技能」、領域では「情報の扱い方」
- 「算数」の課題…活用に課題、「主体的に学習に取り組む態度」、残りの期間で、各学年の苦手領域に力を入れる必要がある。
- 「i-check」(アンケート)結果より
 - ・「学習習慣」「学級の規範意識」と学力に相関関係が見られる。
 - ・「成功体験と自信」「充実感と向上心」は、高学年になるほど下がる傾向にある。
 - ・「いじめのサイン」は、高学年の方がよい。
 - ・全体的に「問題解決力」が弱い。

(4) 「学校評価アンケート」結果より

- 児童は、全項目で1学期より3学期が向上した。
- 保護者は、「地域学習」で低下したが、「学校が楽しい」「高木小でよかった」が大きく向上した。
- 職員は、「外遊び・運動」「家庭学習」で大きく向上。今の実態をよく反映した結果に。
- アンケート結果から見えた「成果と課題」
 - (成果)・思いやりの心が育っている ・いじめ・不登校0 ・体力・外遊び
 - (課題)・受け身の姿勢 ・学力向上 ・メディア時間(自己管理)

(5) 学校の取組と次年度へ向けて

- 御船町・高木小の学力充実対策
- 「あいさつプロジェクト」など
- 高木小のよさ「無欠席77日/172日」を生かし、さらに「凡事徹底」を。

4 意見交換・協議

- ・陶芸教室で子供たちと関わる機会がある。できた作品が展示してあったが、今年は、例年になく複雑な作品が増えた。全体的にアイデア・創造力が伸びている。顔見知りな子ともあるが、挨拶面も良くなったと感じている。
- ・昨今の今頃から、地域との交流がほとんどできなくなった。地区の行事も中止になってしまった。ふれあう機会が減り、寂しく感じる。先週末、学校を訪れた際に、玄関で会った子が挨拶をしてくれた。授業も見てきたが、一年間を通して成長したな、落ち着いているな、と感じた。
- ・ゲームの時間がコロナで延びている。人に会わなくてもゲームを介して通信できる。良い面も悪い面もある。小さい頃から約束・規制をしていかなければ、学習に影響が出てくるだろう。今日の授業参観では、子供たちは楽しそうに勉強していた。成長するにつれて落ち着いてきたと思う。アンケートの「充実感と向上心」が高学年でも上がってくれば嬉しい。地域でも褒めていきたい。質問で、「問題解決力」とは、具体的にどういうことか？
- ・「子供110番の家」に今年度取り組んだが、「110番の家」の方が、「子供たちに顔

を知っておいてもらいたいから」と言って、朝から登校班の集合場所に出てきてくださる。大変有り難い。

- ・体育関係の行事は、令和2年ほとんどできなかった。3年度はできるようになるかもしれない。自己アピールの場にしてほしい。
- ・コロナの影響が大きかった。行事等「実施する」「しない」どちらにしても、判断が難しいし、いろいろな意見がある。
- ・2・3年生の授業参観をしてきた。1学期よりもとても落ち着いている。この1年で若い先生方は大きく成長した。
- ・学力について、PTAから、普段の宿題の様子を見ると、ゲームの時間を区切るなどしないといけないと感じる。
- ・教育委員会から、教育長は本日、別の会議のため欠席。高木小は、委員の方々から、具体的な意見がたくさん出されて、素晴らしい。
- ・テストの結果が出されていたが、結果だけが重要なのではない。会社の社長が社員の採用の際、「掃除ができるか」「挨拶ができるか」を見る、と話していた。この辺りがいちばん大切だと思う。
- ・いじめがない、欠席が少ないなどの良い面がある。ここを継続して、さらに勉強しやすい雰囲気を作ってほしい。
- ・先程質問があった「問題解決力」とは、トラブルがあったとき、「自分の思いを伝える」「相手の話を聞く」「話し合って解決しようとする」「悪いと思ったとき素直に謝れる」など。本校の児童の中には、案外黙っていたり、言わずに我慢したりしてしまう子もいる。

5 「学校関係者評価」記入

6 閉会